

関係各位

兵庫県病虫害防除所長

令和 8 年度病虫害発生予察防除情報 第 6 号を発表します。

春から多発している果樹カメムシ類の発生が依然として多い状況にあります。園地での発生状況に十分注意し、防除対策を徹底するようご指導願います。

令和 8 年度病虫害発生予察防除情報 第 6 号
果樹カメムシ類の発生状況と防除対策について

- | | |
|---------------|--|
| 1 対象作物 | 果樹類（なし、かんきつ、かき等） |
| 2 病虫害名 | 果樹カメムシ類
(チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ) |
| 3 発生地域 | 県内全域 |

4 発生状況について

- (1) 本県では果樹カメムシ類（写真 1）の発生量に隔年性があり、本年は発生の多い「表年」に該当する。本年は春から発生量が多く、発生予察注意報 第 1 号（5 月 20 日発表）および防除情報 第 4 号（8 月 28 日発表）により、注意喚起を行ってきた。
- (2) その後もフェロモントラップ（加西市、朝来市、南あわじ市）における果樹カメムシ類の誘殺数は、平年と比べて「多」または「やや多」で推移している。特にツヤアオカメムシの誘殺数は 9 月以降急増しており（図）、加西市および朝来市における直近 1 か月の合計誘殺数は過去 10 年で最も多い。
- (3) 予察灯（加西市、朝来市、南あわじ市）における果樹カメムシ類の直近 1 か月の合計誘殺数は平年と比べて「多」または「やや多」となっている（表）。特にツヤアオカメムシの誘殺数はいずれの地点でも過去 10 年で最も多い。
- (4) 8 月下旬以降、県内のぶどう等の果樹園地において果樹カメムシ類の飛来が認められており（写真 2）、一部果実の吸汁被害（写真 3）も発生している。

5 今後の発生予想について

- (1) 気象庁の向こう 1 か月の近畿地方の気象予報（10 月 1 日）では、気温が平年より高く推移するとされており、カメムシ類の活動に好適な条件が続くと予想される。

現時点で発生が認められない園地においても、気温が高い日に成虫が多量に飛来し、収穫直前の果実に被害が発生するおそれがある。

- (2) 秋期に果樹カメムシ類の多発生が認められた年には、越冬個体数が多くなり、翌春、果樹園地に成虫が大量に飛来することで被害が発生するおそれがあるため、十分に留意する。

6 防除上の留意点

- (1) 果樹園地への飛来量や飛来時期は、周辺環境の影響を大きく受けるため、地域や園地によって異なる。各園地で見回りを実施し、発生を認めたら速やかに薬剤による防除を行う。山林に近い園地では飛来量が多い傾向にあるため、特に注意する。
- (2) なし等の有袋栽培では、袋をかけていても外部から吸汁される場合がある。多発時には思いがけず被害果が増えるおそれがある。
- (3) かんきつでは果実を吸汁されると果皮の着色異常が生じたり、果肉がスポンジ状になる等、品質が大きく低下する。
- (4) 果樹カメムシ類は夜間を中心に活動するため、薬剤散布は夕方に行うと効果が高い。また、移動性が高いため、薬剤散布は広域的に一斉に実施し、地域全体の密度を下げるのが望ましい。
- (5) 薬剤散布を行う場合は、農作物病虫害・雑草防除指導指針等を参考に薬剤を選定し、農薬使用基準を守る。特に現在、収穫期を迎えている園地では、収穫前日数に注意すること。なお、合成ピレスロイド剤は効果が高く残効も期待できるが、天敵昆虫に対する影響が強く、ハダニ類など他害虫を誘発するおそれがあるため、使用にあたっては他の害虫の発生状況も十分に考慮する。



写真1 果樹カメムシ類成虫

(左：チャバネアオカメムシ、中：ツヤアオカメムシ、右：クサギカメムシ)



写真2 果樹園地における果樹カメムシ類の発生
(左：ぶどう ※令和6年撮影、右：かんきつ ※令和8年撮影)



写真3 果樹カメムシ類による被害
(左：なし、右：ぶどう ※いずれも令和6年撮影)

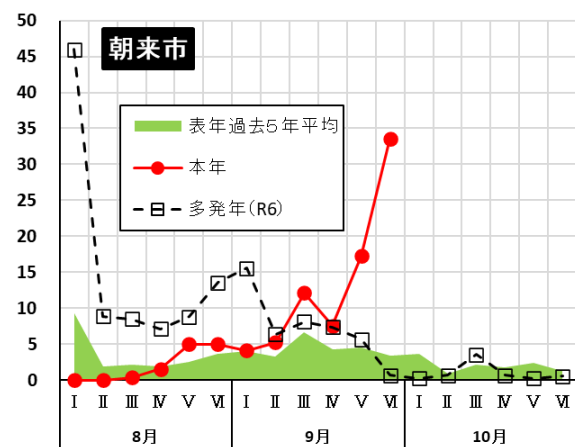
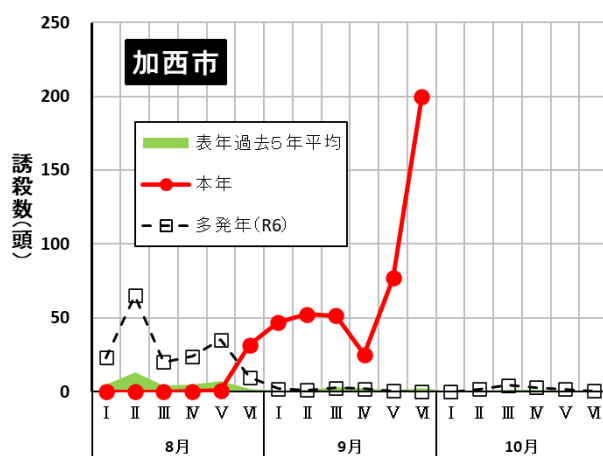


図 フェロモントラップにおけるツヤアオカメムシ誘殺数の推移

表 予察灯における果樹カメムシ類の合計誘殺数

調査地点	チャバネアオカメムシ			ツヤアオカメムシ			クサギカメムシ		
	本年 (頭)	表年過去 5年平均 (頭)	過去10年と 比較した 当年の順位 (位)	本年 (頭)	表年過去 5年平均 (頭)	過去10年と 比較した 当年の順位 (位)	本年 (頭)	表年過去 5年平均 (頭)	過去10年と 比較した 当年の順位 (位)
加西市	52.0	12.6	3	204.0	5.0	1	0	0	-
朝来市	858.0	507.7	2	188.8	36.9	1	24.8	24.1	2
南あわじ市	8.0	1.1	2	35.0	5.3	1	0	0	-

※数値はいずれも直近1カ月の合計誘殺数（加西市・南あわじ市では9月、朝来市では8月6半旬～9月5半旬）

※加西市、南あわじ市では、当該調査期間におけるクサギカメムシの誘殺は認められていないため、順位は「-」とした。

＊兵庫県総合防除計画は以下のURLに掲載

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk09/sougouboujyo.html>

＊病害虫・雑草防除指導指針 農薬の検索は以下のURLに掲載

<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/noyakusearch/hyogo>

＊病害虫・雑草防除指導指針 参考資料は以下のURLに掲載

<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/top/hyogo>

＊この情報は、兵庫県病害虫防除所ホームページに掲載しています。

<https://bojo.hyogo-nourinsuisangc.jp/>

兵庫県病害虫防除所 0790-47-1222

「兵庫県病害虫防除所」X（旧Twitter）にて情報発信中。

発生予察情報など病害虫に関する情報をいち早く
提供しますので、フォローをお願いします。

Xアカウント（https://x.com/hyogo_boujoshou）

